



全日病 S-QUE 看護師特定行為研修

医療安全学／特定行為実践

共通科目



5.③特定行為実践のアウトカム 演習（2）

岡山大学 保健学研究科 臨床応用看護学領域
急性重症患者看護専門看護師 / 特定行為実践看護師
北別府孝輔 氏

医療安全学／特定行為実践

特定行為実践のアウトカム 演習（2）

岡山大学 保健学研究科 臨床応用看護学領域 助教
急性重症患者看護専門看護師 / 特定行為実践看護師
北別府孝輔

本日の学習目標

- 特定行為研修修了後の自身の状況を具体的に記述することができる。
- 特定行為研修修了後の自身の課題をクリアするために行わなければならないことを検討できる。
- 特定行為研修修了後の自身の課題をクリアするうえでの障壁を検討できる。

演習の方法

- 演習ワークシートに沿って、下記内容を記述してください。
- 1. 特定行為研修修了後、あなたを取り巻く組織の現状を明確に記述してください。
- 2. あなたが特定行為を実践するために整えておくべきことは何ですか？
- 3. 2. をおこなううえでの障壁は何ですか？
- 4. 作成した資料と内容を指導者および看護管理者にプレゼンし、さらに分析を深める。

60分検討

演習の方法

(演習ワークシート)

1. 特定行為研修修了後、あなたを取り巻く組織の現状を明確に記述してください。
以下の項目例を参考にして検討する。その他の項目も自由に追加して構わない。
 - ✓ 組織(施設全体、看護部、所属組織)の理解は得られているか？
 - ✓ 役割は明確か？
 - ✓ 手順書、チェックリストは整っているか？
 - ✓ 継続的に研鑽を積む環境は整っているか？
 - ✓ 患者へ特定行為を提供する素地が整っているか(説明同意、カルテ、アナウンスなど)？
2. あなたが特定行為を実践するために整えておくべきことは何ですか？
3. 2. をおこなううえでの障壁は何ですか？
4. 作成した資料と内容を指導者および看護管理者にプレゼンし、さらに分析を深めてください。